

# 福島県沿岸におけるトラフグ漁獲量について

福島県水産資源研究所 資源増殖部

## 1 部門名

水産業－資源管理－その他

## 2 担当者名

白土遼輝

## 3 要旨

トラフグの漁獲量は全国的に減少傾向にあるが、本県では2019年から急増し、2021年は漁獲量27.8トン、漁獲金額92.7百万円(速報値)となった。漁獲量の増加は、相双地区漁業者のはえ縄漁業着業によるものであった。相双地区では、2021年漁期からトラフグはえ縄漁業の漁獲対象を全長35cm以上、操業期間を9月～翌年1月とする資源管理を実施していた。

- (1) 本県におけるトラフグ漁獲量及び金額は、2018年まで1トン・百万円未満であったが、2019年は2.8トン・8.6百万円、2020年は6.3トン・16.7百万円に増加した。地域別では、漁獲量及び金額の9割以上を県北部の相双地区が占めていた(図1)。
- (2) 漁業種類別では、底びき網、さし網漁業等で漁獲がみられるが、2019年から着業したはえ縄漁業が約9割を占めていた。(図2)。
- (3) 相双地区トラフグはえ縄漁業の着業及び延べ隻数は、2019年の4隻、54隻から2021年12月には19隻、484隻に増加していた(表1)。

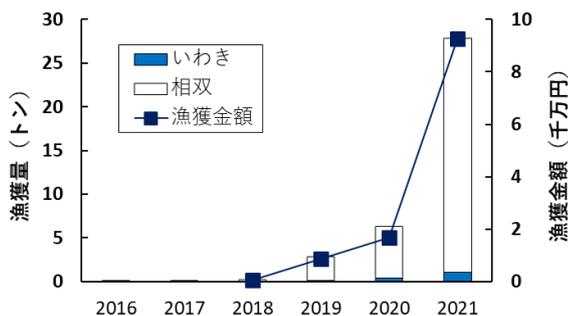


図1 トラフグの地区別漁獲量及び漁獲金額

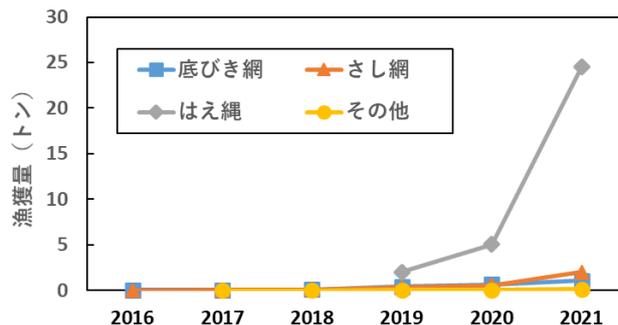


図2 トラフグの漁業種類別漁獲量

## 4 成果を得た課題名

- (1) 研究期間 令和3年～令和7年度
- (2) 研究課題名 沿岸性底魚類の生態と資源動向の解明

## 5 主な参考文献・資料

- (1) 水産庁 トラフグ資源評価報告書

表1 相双地区のトラフグはえ縄漁業

年	操業期間	操業日数	延べ隻数	地区の着業隻数 ( ) 内は延べ隻数			
				新地	相馬原釜	鹿島	請戸
2019年	9/9～12/5	27日	54隻	3 (52)	1 (2)		
2020年	9/28～12/24	29日	115隻	6 (71)	1 (23)	1 (21)	
2021年	9/1～12/24	39日	484隻	2 (52)	13 (354)	1 (29)	3 (49)